

特集

みどりの紙面講座  
『みんなで桜守』のススメ  
～桜を知り、桜に心をよせる～

出前授業報告

亀高小学校わんぱくの森みどりの授業

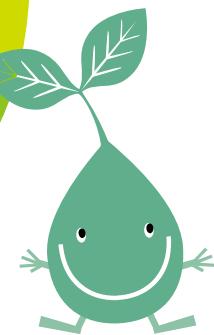
お知らせ掲示板

投票結果とコメント  
ヒオドシチョウとオオシマザクラ  
編集後記

# みどりちゃん通信

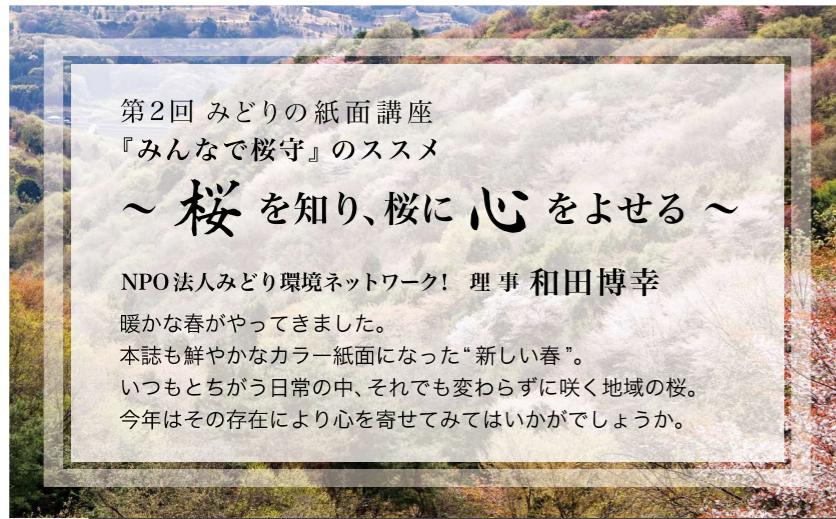


2021年4月



私たちは次の団体の方に応援いただいています

練馬高松郵便局／ホテルカデンツア光が丘／アゴラ造園株式会社／株式会社小関田中園  
株式会社植物環境リサーチ／株式会社西部緑化／株式会社豊和緑地



第2回 みどりの紙面講座

『みんなで桜守』のススメ

## ～桜を知り、桜に心をよせる～

NPO法人みどり環境ネットワーク！理事 和田博幸

暖かな春がやってきました。

本誌も鮮やかなカラー紙面になった“新しい春”。

いつもとちがう日常の中、それでも変わらずに咲く地域の桜。

今年はその存在により心を寄せてみてはいかがでしょうか。



### サクラの起源

桜は古来より日本人に親しまれ、愛され、利用されるなど、日本人の暮らしや文化と深い関わりが見られます。日本固有の樹木であると思われている方が多いと思いますが、その起源は日本ではなく、ヒマラヤ地方です。



ネパールのカトマンズ付近には、秋に咲くヒマラヤザクラを見るることができます。



### 日本の野生種のサクラ

日本の野生種のサクラはヤマザクラ、オオシマザクラ、カスミザクラ、オオヤマザクラ、エドヒガン、マメザクラ、タカネザクラ、チョウジザクラ、ミヤマザクラ、そして2018年に新たに発見・発表されたクマノザクラが加わり、10種（沖縄県石垣島に自生するカンヒザクラを加えて11種とする説もある）が知られています。日本では桜を観賞する文化が古くから育まれてきました。

ヤマザクラなどの野生のサクラの他に、園芸種といわれる花の美しい園芸品種群があります。総数500とも600ともいわれ、その数は現在も増えています。ヨーロッパでのバラ同様、日本では桜が愛でられ、観賞の対象となっていました。日本人は桜そのものの美しさに惹かれたのです。そして今や桜の美しさは日本人ばかりでなく、世界中の人々を魅了しています。



▼オオシマザクラ



▼クマノザクラ

▲エドヒガン

写真提供者 矢倉寛之氏



### 桜の生育特性

桜を実際に植える際には、桜の生育特性を知っておく必要があるでしょう。植えた後、その木が健全に生育し、長くその地域で愛されるために、以下の生育特性を念頭に置くことをお勧めします。

陽樹で日当たりのいい場所でよく育つ。

根は浅く広く張る浅根性。

土壤は透水性と通気性が良好で、やや湿潤な土壤でよく育つ。地下水が高い場所や水捌けが悪く停滞水となる場所では、根に障害を生じやすく健全に育たない。

樹齢30～40年くらいまでは、日当たりと水捌けが良い場所では痩せ地でも育つが、以降は成長が鈍化し、夏の高温乾燥などの環境変化に対応しきれずに、樹勢衰退が加速する。

桜が育っていた場所に、間をおかず、土壤改良もせずに桜を植えた場合は、植栽後の生育が極端に劣る（いや地が起こることがある）ことがある。

幹や枝、根の傷から木材腐朽菌が侵入しやすく、太枝の剪定は切り口からの腐朽進行と、ひいては樹勢衰退にも影響する。

桜がまとめて植えられている場所では、ならたけ病やならたけもどき病、土壌線虫による病害、サクラ類増生病（症）、てんぐ巣病などの病害が生じやすく、蔓延しやすい。

幹の心材・辺材が腐朽しても条件がそろえば、その周辺の生きた組織から不定根を出して回復を図ろうとする（図れる）。

樹勢がいったん衰退したものでも、日照を確保したり、土壤改良をして適切な生育環境を整えたり、衰退した枝の若返りのための剪定や施肥等の保全管理をしたりすることによって、樹勢回復が可能となる。



人が植えた桜は、管理もせずに植えっ放しでは良く育たず、きれいな花も咲きません。

植えた桜は人が責任をもって育てないとダメなのです。つまり「さくら咲く人で咲く」なのです。



### 桜と人

桜の仕事に長年携わっていると、人と緑との接点が近年少しづつ乏しくなってきているように感じます。このような状況だからこそ、桜などを通じて身近なみどりの保全に努め、地域のみどりに関心を持つ人を増やし、育てていけるようにしたいと望んでいます。そのためには、みどりに関わる関係者がそのような意識を持ち続け、地域のみどりを守り育てるこも大切で、このことを訴え続けたいと思っています。

さあ、本格的な桜の花のシーズン到来です！ 今年も桜と一緒に満喫し、身近なみどりを考えるスタートとしましょう。

サクラ博士 和田博幸



### 出前事業報告

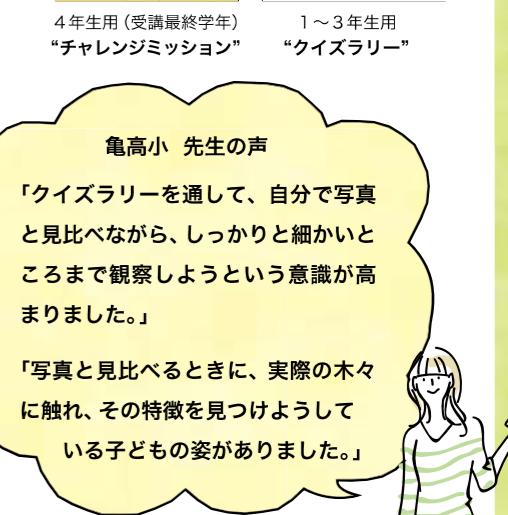


2月8日(月)・17日(水)

亀高小学校  
わんぱくの森みどりの授業



緊急事態宣言に伴い、  
今回は教材を作成してお届けし、  
亀高小の先生方に授業を行って  
いただきました！



#### 亀高小 先生の声

「クイズラリーを通して、自分で写真と見比べながら、しっかりと細かいところまで観察しようという意識が高まりました。」

「写真と見比べるときに、実際の木々に触れて、その特徴を見つけようしている子どもの姿がありました。」

何時もと変わらぬ姿のわんぱくの森、世の中はこんなにも変わってしまったのに。  
子どもたちの学びを奪ってはいけないと、できることはやれたと思います。制約の多い環境でも、子ども達、先生方と共に学ぶことができた貴重な1年でした。ありがとうございました。

みどり環境ネットワーク！ 蔵原



NPO法人みどり環境ネットワーク!からの

# お知らせ掲示板

イベント等の詳細・お問合せ

TEL : 03-3922-1890 FAX、E-mail でも受付中

みどり環境ネットワーク!

検索

各種イベント 準備中！

詳しくは HP、ブログ を見てね！

植物の面白さが分かりやすく書いてあります。

みどりちゃん通信は子供でも分かりやすく、自然の事や環境の事について詳しい説明があるので、簡単に覚えられて楽しいです。私は、セミの羽化観察、森の幼稚園ぶどう収穫祭等、ガールスカウトの一員として様々なイベントに参加しました。  
また、参加したいと思います。

自分が参加したイベントを振り返る助けになり、いい記念になっています。小学校でも沢山出前授業をしている記事を読み、いつか我が子も授業を受けられたらな~と思っています。

応援ありがとうございます

通信からこどもたちが身近なみどりに関わる様子が伝わってきて、毎回嬉しく拝読しています。

みどり通信 70号発行、  
継続は力なり！素晴らしいですね！  
デザインは新規一転するのであれば違うプランでもよいと思ったのですが、特集記事など通信で伝えたい内容がよくわかるのがプラン A だったことから選択しました。引き続き頑張ってくださいね！

みどりちゃん通信、コンパクトながらもいつも内容がぎっしりで、楽しく読んでいます。カラー化、楽しみです！みんなの生き生きとした表情や、身近な植物たちの魅力が、カラーだとより伝わるようになりますね。「街中のみどり」を活かした活動を、これからも応援しています。

新デザインに87票の投票をいただきました

みなさまからお寄せいただいた「声」をご紹介いたします。  
ありがとうございました！

投票結果 PlanA : 50 票 PlanB : 2 票 PlanC : 35 票

## 表紙の写真

## ヒオドシチョウとオオシマザクラ

タテハチョウ科で、北海道から九州の雜木林等に広く分布し、食草はエノキやヤナギ類。東京の平野部では何故かとても少なく、区部ではなかなかお目にかかりません。漢字で書くと紺緘蝶。翅の鮮やかな緋色が、紅で染められた紐を使った“紺緘の鎧”を連想することから名付けられました。初夏に生まれた蝶は成虫で越冬し、翌年春まで生き延びます。桜が咲く頃に翅がボロボロになって現れた姿は

生命の力強さ、貴重です感じます。また、蝶がとまる桜の花にもご注目。全て同じ木から咲いているのですが、よく見ると雄しべの周りなど花の色が違います。野生のサクラの分類をやや広くとらえて、ここではオオシマザクラとしますが、桜の野生種の間では多少の交雑が起きることがしばしば。そこに人が目をつけたことが今日の品種改良の起りで、自然の多様性と人の感性の融合とも言えます。



## 編集後記

新型コロナウイルスと共に迎える2回目の春。なかなか直接会えない多くの皆様とつながりながら、明るく楽しい気持ちをお届けしたいと始めた通信のリニューアル化。投票にご参加下さった皆様本当にありがとうございました！新しい紙面はいかがでしょうか？2004年10月の発刊から70回。感謝の思いを胸に、これからも人と人、人とみどりをつなぐ場として進化して参りたいと思います。（村田）

会員・活動スタッフを募集しております。みなさまのご協力、ご支援で当法人は支えられています。詳細は TEL・FAX・E-Mail にてお問い合わせ下さい。よろしくお願ひします。

発行・編集 NPO法人みどり環境ネットワーク！

〒179-0076 東京都練馬区土支田 1-1-37

TEL : 03-3922-1890 FAX : 03-3997-2929

Email : info@midorikankyo.net

HTML : <http://www.midorikankyo.net>

2021年 4月

## 春の事業へ応援・ご協力いただいた皆様

森林インストラクター 金谷様、日本野鳥の会 高橋様、  
ねりまエコアドバイザー 松岡様、松本様、  
正会員 泰様、和田様、活動会員 藏原様、櫻井様  
“みどりちゃん通信新デザイン投票” 参加者の皆様

